

不祥事根絶のための校内ルール

私たち川北小学校の教職員は、学校教育に携わる者として、常に法令を遵守し、児童に携わる者として言動に責任をもち、教育活動に専念しています。しかし、県内教職員による不祥事が発生するたびに、本県や本市の教育や、教育公務員に対する信頼が損なわれています。こんな折ですが、本校に勤務するすべての教職員は、お互いを信頼し合い、教育に取り組む集団でありたいと切望しています。

そこで、校内ルールを文章化し、全ての教職員が共通の認識をもって行動し、本校から不祥事が発生しないことに努めることを確認しました。以下のルールは、未来から託された宝である子どもたち、学校、そして教職員自身を守るための最低限必須のルールです。

まず、教育公務員として自覚を常にもち、服務規律を遵守し、大切な子どもたちの命や尊厳を守ることを考えて職務にあたります。不祥事は他人事ではなく、いつでも、どこでも、誰にでも起こり得るものとして捉え、当事者意識・危機意識をもって職務にあたります。

【ハラスメントの防止】

○ハラスメントに対する正しい知識を身につけるとともに、相手の立場に立ち、自ら考え意識して行動する。

【児童生徒性暴力等の防止】

○子どもへの指導及び相談等の対応には複数名で対応し、個室等で子どもと1対1の状況は原則として作らない。やむを得ず1対1で対応を行わなければならない場合は、人の目が入る場所で行う。

○子どもの身体に、安全確保等社会通念上認められるもの以外接触しない。

○盗撮防止にあたっては、教室やトイレ、更衣室等の定期的な点検を行うことや、教室等を常に整理整頓し、カメラ等を設置できないような環境にしていく。

○子ども及び保護者とSNS等による私的なやり取りはしない。やむを得ず、SNS等でやり取りをする場合は、複数の目が入るようにする。

○教職員個人のスマートフォン等の私的な端末で子どもを撮影しない。機材等の確保などの関係で、やむを得ず私的端末で撮影する必要がある場合は、管理職等の許可を得て行う。

○学校所有等の端末で撮影する場合であっても、子どもの画像を管理職の許可無く学校外に持ち出さない。また、撮影した画像は、所定の場所に保存し、許可なく外部に持ち出さない。

【体罰の防止】

○いかなる理由があっても体罰を行わない。また、体罰を正当化しない。

【飲酒運転・交通違反等の根絶】

○酒席会場には、原則として自家用車や自転車では参加しない。また、互いに帰宅方法を確認する。

○交通法規を順守し、交通違反のない安全運転を心がけ、日常的に余裕をもって行動し、交通事故防止に努める。

【個人情報の紛失・漏洩等の防止】

○個人情報を校外に持ち出さない。

○個人情報を含む送付文書を取り扱う際には、必ず複数名で作業を行う。

【公金等の不正処理の防止】

○複数の教職員で金銭管理を行い、互いにチェックし、透明性をもって適正に管理する。

【相談窓口】

○川北小学校 管理職・養護教諭 【0887-35-2516】

○安芸市教育委員会 学校教育課 【0887-35-1021】